

2022年度 事業報告

公益目的事業 1 競技大会開催事業

<1. 協会主催競技大会>

下記の競技大会をすべて開催し、無事終了した。

- 全日本選抜選手権大会
- 全日本実業団産業別選手権大会
- オールジャパンレディストーナメント
- 全日本シニア選手権大会
- 東日本選手権大会
- 西日本選手権大会
- 全日本中学選手権大会
- 全日本高校選手権大会
- 全日本小学生競技大会
- 東日本シニア選手権大会
- 西日本シニア選手権大会
- 全国都道府県対抗選手権大会
- 全日本新人選手権大会
- 全日本実業団選手権大会
- 全日本大学選手権大会
- 全国高等学校対抗選手権大会
- 全日本クラブ対抗選手権大会
- 全日本実業団都市対抗選手権大会
- 全日本年齢別選手権大会
- 全日本大学個人選手権大会
- 全日本選手権大会
- U22 Fukuoka 2022 Japan Bowling Tournament sponsored by STORM
- THE TEAM FESTIVAL 2023

<2. 日本スポーツ協会共同主催大会>

下記の競技大会を開催し、無事終了した。

- 第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国体)
- 日本スポーツマスターズ2022 岩手大会

<3. 国際大会及び国際会議派遣事業>

下記の国際大会に参加し、競技力の向上と国際交流を図った。

- 21st Asian Junior Tenpin Bowling Championships
- 16st Asian Senior Tenpin Bowling Championships

下記の国際会議に出席し、国際交流を図った。

- アジアシニアボウリング評議会

<4. 日本オリンピック委員会選手派遣及び選手強化事業>

ナショナルチームの育成・強化を図るため、国内における強化合宿を実施した。

○全日本ナショナルチームメンバー強化合宿

開催日：2022年4月24日(日)～4月28日(木)

開催場所：ドリームスタジアム太田(群馬県)

参加人数：全日本ナショナルチーム(11名)

全日本ユースナショナルチーム(15名)

○ジュニアジャパン選抜選手強化合宿

開催日：2022年10月29日(土)～10月31日(月)

開催場所：DHC 赤沢ボウル(静岡県)

参加人数：26名(男13名：女13名)

○全日本ナショナルチームメンバーウィンターキャンプ

開催日：2023年1月15日(日)～1月18日(水)

開催場所：川崎グランドボウル(神奈川県)

参加人数：全日本ナショナルチーム(13名)

全日本ユースナショナルチーム(4名)

○全日本ナショナルチームメンバースプリングキャンプ

開催日：2023年3月4日(土)～3月5日(日)

開催場所：新狭山グランドボウル(埼玉県)

参加人数：全日本ユースナショナルチーム(11名)

<5. ボウリング競技に関する競技規則及び諸規則の制定事業>

ボウリング施設・設備及び競技用具の認証規格、公印処理規則、特定費用準備資金等取扱規程、シニアジャパン制度、選手海外派遣規程の改定及び制定を行った。

<6. ボウリング競技における公認記録の管理、表彰に関する事業>

主催大会及び競技会、リーグの公認記録を管理し、好成績を収めた優秀技能者等に対し表彰品を贈呈した。

<7. 地域グループ育成事業>

地域グループ育成事業の一環として、世界で活躍する人材(ジュニア)の発掘を行うため、地域における有望選手発掘のためのジュニアジャパン認定会を開催した。

○【ジュニアジャパン強化選手認定会】

地域における有望選手発掘のためのジュニアジャパン認定会

開催日：西日本地区 2022年8月9日(火)～8月10日(水)

東日本地区 2022年8月16日(火)～8月17日(水)

開催場所：西日本地区 神崎川ダイドーボウル(大阪府)

東日本地区 パークレーン高崎(群馬県)

参加人数：91名(男48名：女43名)

地域グループ育成事業の一環として、ナショナルチーム監督と地域のボウリング指導者が、各地域の参加者にボウリングの楽しさを伝えるために、ボウリング教室(キャラバン隊)を開催した。

○【ボウリング教室(キャラバン隊)】

開催日・開催場所・参加人数

2022年7月10日(日)	徳島県	スエヒロボウル	31名
2022年9月17日(土)	長野県	ヤングファラオ	21名
2022年9月18日(日)	埼玉県	新狭山グランドボウル	28名
2022年12月10日(土)	秋田県	仙北ファミリーボウル	20名
2022年12月11日(日)	岩手県	盛岡スターレーン	20名

<8. 広報及び普及啓発事業>

下記の広報及び普及啓発にかかる諸事業を実施した。

- 協会機関紙「JBC ニュース」を定期的に発行
- 協会公式 web サイト（ホームページ）を定期的に更新
- 協会公式 SNS（Facebook、Twitter、Instagram）を随時情報発信
- 協会主催大会の試合結果を web および Facebook で速報公開
- 協会主催大会の様様を YouTube で配信（ライブ配信および編集動画）
- 協会主催大会の情報を定期的に各種メディアに告知し、取材（大会時および事後）に対応
- 各種メディアからの取材要請に随時対応
- JOC スポーツ環境専門部会による環境保全啓発活動を実施

公益目的事業 2 認定事業

<1. ボウリング競技場の施設、設備及び競技用具の検査認証等の事業>

協会認証規程に基づき 406 センター（登録は 414 センター）を検査し、公認競技場として認証した。

国体リハーサル大会のレーンコンディショニングの管理・立会い及び、主催大会のテクニカルインフォメーションを事前に加盟団体へ配布した。

<2. 日本スポーツ協会公認ボウリングコーチ養成、認定事業>

(公財)日本スポーツ協会公認ボウリングコーチ 1 養成講習会専門科目を開催した。

- 長野県 会 場：おかや総合福祉センター
開催日：2022年11月12日(土)～11月13日(月)・11月19日(土)
受講者：15名
- 青森県 会 場：青森県観光物産館(アスペム)
開催日：2022年12月16日(金)～12月18日(日)
受講者：21名

<3. JBC コーチ養成、認定事業>

JBC コーチ規程に基づきコーチを養成し、認定した。

- JBC レベル I コーチ養成講習会（長野） 15名認定
- JBC レベル I コーチ養成講習会（青森） 21名認定

<4. 公認審判員養成、認定事業>

審判員規程に基づき審判員を養成し、認定した。

○公認第1種審判員昇格講習会（東京）	15名認定
○公認第2種審判員昇格講習会（東京）	27名認定
○公認第3種審判員認定会（西日本地区・大阪）	43名認定
○公認第3種審判員認定会（東日本地区・東京）	18名認定
○公認第3種審判員認定会（特別開催・青森）	31名認定

<5. 公認ボール検査員養成、認定事業>

規程に基づき加盟団体で研修を受け、申請された合計687名を認定した。

<6. 公認ドリラー養成、認定事業>

規程に基づき663名(うち新規39名)の公認ドリラーを認定した。

下記の会場にて研修会を開催した。

- 神奈川会場（ボウリング王国スポーツ八景店）
2022年10月17日(月)～10月18日(火) ブロンズコース 6名参加
2023年3月13日(月)～3月14日(火) シルバーコース 中止
- 群馬会場（パークレーン高崎）
2022年10月11日(火) 第2回JBC公認ドリラー有資格者研修会 9名

※義務研修会（オンライン）の実施状況

- 2022年度第1回JBC公認ドリラー有資格者研修会（オンライン）
2022年5月20日～7月31日 102名参加
- 2022年度第2回JBC公認ドリラー有資格者研修会（オンライン）
2023年1月26日～3月31日 143名参加